

令和8年度 小豆沢学びのエリア (志村二中・志村二小・志村四小)

志四小マスコット
アーズちゃん



志四小だより

○考える子 ○思いやる子 ○たくましい子



志四小HP

7月号

令和8年7月1日
板橋区立志村第四小学校
校長 小宮 孝之

世界が見直し始めた「子供とデジタルの距離」

- 子供にさせるべき経験を考える -

校長 小宮 孝之

興味深いニュースが世界各国で報じられています。ノルウェーでは小学校でのAI利用を禁止し、中学生以上についても利用を制限する方針が示されました。また、イギリスやオーストラリア、スペインなどでは、子供のSNS利用に年齢制限を設ける動きが広がっています。

こうした報道を見ると、「AIやSNSは危険だから使わせない方がよい」という話のように聞こえるかもしれませんが。しかし私は、少し違った見方をしています。各国が本当に心配しているのは、デジタル機器そのものではなく、子供たちの成長への影響であるということです。

以前から考えていたことがあります。「大人はどこまで子供の問題を解決してあげるべきなのか」ということです。学校では毎日のように様々な出来事があります。友達と喧嘩をしたり、言い争いになったりすることもあります。すると子供たちは大人に助けを求めます。もちろん、大人が介入しなければならぬ場面もあります。安全に関わることや、いじめにつながるようなことは、責任をもって対応しなければなりません。

しかし一方で、私たちは子供のためを思うあまり、先回りし過ぎてはいないだろうか、と考えることがあります。例えば、友達とのちょっとした行き違いがあったとき、本来であれば子供同士で話し合いながら解決できることまで、大人が結論を出してしまうことがあります。すると子供は、自分の思いを相手に伝える経験をしません。相手の話を聞く経験もしません。お互いが納得できる場所を探す経験もしません。つまり、人と関わりながら生きていくために必要な力を身に付ける機会を失ってしまうのです。

先日、ある教育記事の中で、宿題を忘れた子供の話が紹介されていました。職員室に来た子供に、先生はすぐに新しいプリントを渡しませんでした。「どうしたらいいと思う？」そう問いかけたそうです。子供はしばらく考えた後、「友達に見せてもらって休み時間にやります」と答えました。

ほんの数分の出来事です。しかし、その子は忘れ物という

失敗を、自分の力で乗り越えようとしてきました。私はこの話に、教育の大切な本質があるように感じます。

子供は、困った経験から学びます。失敗した経験から学びます。思い通りにならなかった経験から学びます。そして、自分で考え、工夫し、立ち直る経験を通して成長していきます。ところが、私たち大人が先回りして全てを整えてしまうと、子供は「困ったら誰かが解決してくれる」という経験ばかりを積むことになります。

これはAIやSNSにも通じる話ではないでしょうか。AIは質問すれば答えを示してくれます。SNSでは気に入らない相手との関係を簡単に断つこともできます。便利な技術であることは間違いありません。しかし、人と折り合いを付けること、自分の思いを言葉で伝えること、失敗から立ち直ることまでは代わってくれません。

学校とは勉強を教えるだけの場所ではありません。社会生活を学ぶ場所です。友達と関わりながら、自分の考えを伝えたり、相手の考えを理解したり、時には我慢したりしながら、人として成長していく場所です。だからこそ私は、子供が経験する機会を大切にしたいと考えています。失敗しないように育てるのではなく、失敗から学べる子供を育てること。困らないように育てるのではなく、困ったときに考え、乗り越えられる子供を育てること。それが私たち大人の役割ではないでしょうか。

「志四の子は志四が育てる」。それが私たちの責務です。世界中が子供たちのデジタル環境や成長の在り方について模索している今だからこそ、学校と家庭、そして地域がしっかりと連携しながら、未来を生きる子供たちを育てていきたいと思えます。

ぜひこの機会に、ご家庭でも一緒に考えていただきたいと思っています。子供の将来のために、どのような力を身に付けてほしいのか。そして、そのためには、大人はどのような経験をさせていくのか。

私たち大人がしっかりと考えることが、子供たちの未来につながると信じています。

7月の生活目標「自分の仕事をしっかりしよう」

○責任をもって係や当番活動、クラブ・委員会活動に取り組もう。○自分の持ち物を整えよう。

| 日 | 曜 | 朝 | 7月 行事予定 | 他 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|----|---|----|--|-----|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 水 | 学習 | 安全指導・安全点検 | す | 4 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 |
| 2 | 木 | 集会 | 児童集会 志四フレンドタイム 校外学習(3)5.6校時 | 区SC | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 3 | 金 | 学習 | | | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 4 | 土 | | | | | | | | | |
| 5 | 日 | | | | | | | | | |
| 6 | 月 | 朝会 | 午前授業 個人面談 | | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 7 | 火 | 学習 | 午前授業 個人面談 学びのエリアあいさつ運動 すみれ定期面談日 | 都SC | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 8 | 水 | 学習 | 午前授業 個人面談 学びのエリアあいさつ運動 校外学習(1) | す | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 9 | 木 | 集会 | 午前授業 個人面談 学びのエリアあいさつ運動 児童集会 志四フレンドフェスタオリエンテーション | 区SC | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 10 | 金 | 学習 | 午前授業 個人面談 学びのエリアあいさつ運動 着衣泳③④(5) | | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 11 | 土 | | | | | | | | | |
| 12 | 日 | | | | | | | | | |
| 13 | 月 | 朝会 | 避難訓練 クラブ活動 | | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 |
| 14 | 火 | 学習 | 校外学習(1) | 都SC | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 15 | 水 | 学習 | すみれ定期面談日 | す | 4 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 |
| 16 | 木 | 学習 | 午前授業 給食終 | 区SC | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 17 | 金 | 式 | 2時間授業 終業式 水泳指導終 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 18 | 土 | | | | | | | | | |
| 19 | 日 | | | | | | | | | |
| 20 | 月 | | 海の日 | | | | | | | |
| 21 | 火 | | | | | | | | | |
| 22 | 水 | | | | | | | | | |
| 23 | 木 | | | | | | | | | |
| 24 | 金 | | | | | | | | | |
| 25 | 土 | | | | | | | | | |
| 26 | 日 | | | | | | | | | |
| 27 | 月 | | | | | | | | | |
| 28 | 火 | | | | | | | | | |
| 29 | 水 | | | | | | | | | |
| 30 | 木 | | | | | | | | | |
| 31 | 金 | | | | | | | | | |

※「朝」欄 「放送」放送朝会 「全校」全校朝会 「集会」児童集会 「学習」朝学習 「朝会」運動朝会・音楽朝会等
 ※「学校行事」欄 「(全)」全学年 「(数字)」学年 「○数字」時間割(例:⑤は5時間目)
 ※「他」欄 「都・区SC」スクールカウンセラー勤務日(火・木曜) 「す」特別支援教室すみれ指導日(水曜)

学校からのお知らせ

○板橋区立小学校の補助教材に関する負担軽減事業による教材費等の返還について

板橋区の事業に伴い、以下の既に徴収した経費の返還を順次実施することとなりました。

- ①修学旅行等に関する費用のうち、交通費や宿泊費、食事代、見学科、体験料等で児童が一律に負担する経費
- ②ドリル、テスト、ワーク、理科実験材料、工作用品等学校が一括購入し、教育活動で一律に使用されている物

負担軽減事業の詳細につきましては、「すぐーる」で配信しているお知らせにて確認することができます。返還の詳細につきましては、分かり次第お知らせします。

※5・6年生の移動教室におけるソフトクリーム代について、PTA会費から出していただく予定でしたが、当初の予定どおり移動教室経費として扱い、後日他の経費とともに返金をする予定です。

○校外学習のバス代について

団体で支払っているバス代等については当日、お休みになられた場合、返金できませんのでご了承ください。

1年生

○生活科 なつをさがそう(公園探検)

7月14日(火) 1, 2校時に小豆沢公園に行きます。

持ち物は、肩に掛けられる水筒(肩掛け水筒がない場合は、リュックに入れてくる。※リュック登校ではありません。)、ハンカチ、ティッシュ、校帽、汗拭きタオルです。予備日は、7月15日(水)です。

○アサガオの持ち帰りについて

夏休み中、アサガオの世話をご家庭でしていただきます。7月6日(月)～7月10日(金)に安全確保のため保護者の方がお持ち帰りください。(個人面談やあいキッズ帰りなども大丈夫です。)2学期の学習でも使用するため、枯れても廃棄しないでください。植木鉢は9月1日(火)～9月7日(月)に、保護者の方が、学校の元あった場所に持ってきてください。

○アサガオの世話としぼんだ花、種について

夏休みの宿題にアサガオの観察カードがあります。ご家庭でアサガオの世話をよろしくお願いします。

夏休みに取れた種は、よく乾かし、チャック付きのビニール袋に入れておいてください。また、しぼんだ花は、生活科の「色水遊び」で使いますので、チャック付きのビニール袋に入れて冷凍庫で保存しておいてください。種としぼんだ花については、9月に担任から連絡があるまで保管をよろしく願いいたします。

2年生

○ミニトマトの持ち帰りについて

夏休み中、ミニトマトの世話をご家庭でしていただきます。7月6日(月)以降のご都合のよい日にお持ち帰りください。(個人面談やあいキッズ帰りなども大丈夫です)安全確保のため保護者の方がお持ち帰りください。実の収穫が終わったら、支柱・ミニトマト・中の土の処分をお願いします。植木鉢は9月中に学校の元あった場所に持ってきてください。学校に持ってくる時はお子さんに持たせていただいて構いません。土の処分ができない場合は、土を入れたままでも結構です。

夏休みの宿題にミニトマトの観察カードがあります。ご家庭でミニトマトの世話をよろしくお願いします。

○図工の持ち物

7月の第一週の図工にて紙コップ2個と木工用ボンドを使用します。各クラスの授業日までにご用意ください。

3年生

○7月2日(木)5, 6校時に学校の隣の新和紙工に工場見学に行きます。(5校時3,4組、6校時1,2組)

○ハウセンカの植木鉢の持ち帰りについて

1学期に植物の学習でハウセンカを育てていた植木鉢の持ち帰りをお願いいたします。安全確保のため保護者の方がお持ち帰りください。期間は7月6日(月)～7月15日(水)で、3年生の植木鉢は、保健室前から第一昇降口近くまでクラスごとに並べて置いてあります。2学期以降、学校では植木鉢をしませんので、ご家庭でお使いください。

4年生 特にお知らせはありません。

5年生 (教材費引き落としはありません。)

○着衣泳について

7月10日(金)着衣泳を行います。詳細は、別紙にてお知らせします。

6年生

○社会科見学

今年度の社会科見学について、以下の通りお知らせします。なお、詳細は近くなりましたらご連絡します。

日 時:9月18日(金)

場 所:国会議事堂(予定)、江戸東京博物館(予定)

持ち物:リュックサック、校帽、水筒、弁当、敷物、筆記用具、雨具